会 社 名 京セラ株式会社 代表者名 取締役社長 久芳 徹夫 (コード番号 6971 東証・大証 第1部) 問合せ先 取締役 執行役員常務 青木 昭一 (TEL (075) 604-3500)

(訂正・数値データ修正あり) 「平成21年3月期決算短信[米国会計基準]」の一部訂正について

平成 21 年4月 27 日に公表いたしました「平成 21 年3月期 決算短信〔米国会計基準〕」の記載内容を下記のとおり訂正いたします。

記

1. 訂正理由

連結貸借対照表及び連結キャッシュ・フロー計算書において、一部表示区分の入り繰りがありましたので訂正いたします。

2. 訂正箇所

訂正内容及び当該資料における記載ページは次のとおりです。

また訂正箇所を_ で表示しています。

- 1) 連結キャッシュ・フローの状況 (2ページ)
- 2) 財政状態に関する分析 (3ページ)
- 3) 連結貸借対照表(負債の部)(5ページ)
- 4) 連結キャッシュ・フロー計算書(営業活動によるキャッシュ・フロー及び財務活動によるキャッシュ・フロー)(7ページ)

1) 連結キャッシュ・フローの状況 (平成21年4月27日提出 「平成21年3月期 決算短信〔米国会計基準〕」1ページ)

<訂正前>

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金等価物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
21年3月期	99,664	$\triangle 201,957$	<u>△64, 287</u>	269, 247
20年3月期	196, 935	14, 894	△28, 071	447, 586

<訂正後>

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金等価物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
21年3月期	<u>97, 794</u>	△201, 957	<u>△62, 417</u>	269, 247
20年3月期	196, 935	14, 894	△28, 071	447, 586

2) 財政状態に関する分析

(平成21年4月27日提出 「平成21年3月期 決算短信〔米国会計基準〕」11ページ)

<訂正前>

(1) 連結キャッシュ・フローの状況

現金及び現金等価物の当期末残高は、前期末残高に比べ、1,783億39百万円減少し、2,692億47百万円となりました。

(百万円)

	前期 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)	当 期 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	196, 935	<u>99, 664</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	14, 894	△201, 957
財務活動によるキャッシュ・フロー	△28, 071	<u>△64, 287</u>
現金及び現金等価物に係る換算差額	△18, 380	△11, 759
現金及び現金等価物の増加 (△減少) 額	165, 378	△178, 339
現金及び現金等価物の期首残高	282, 208	447, 586
現金及び現金等価物の期末残高	447, 586	269, 247

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当期の営業活動によるキャッシュ・インは、996億64百万円となり、前期の1,969億35百万円に比べ、972億71百万円減少しました。これは主に当期純利益が減少したことによるものです。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当期の投資活動によるキャッシュ・フローは、前期の148億94百万円のキャッシュ・インから、2,019億57百万円のキャッシュ・アウトに転じました。これは主に譲渡性預金及び定期預金の解約が減少したこと、並びに有価証券の売却及び償還による収入が減少したことによるものです。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当期の財務活動によるキャッシュ・アウトは、642億87百万円となり前期の280億71百万円に比べ、362億16百万円</u>増加しました。これは主に平成20年11月28日から平成20年12月22日において、市場買付により自己株式を購入したことによるものです。

(2) 連結キャッシュ・フロー指標

(a) XIM (1) V) - 11 M	平成17年 3月期	平成18年 3月期	平成19年 3月期	平成20年 3月期	平成21年 3月期
自己資本比率(%)	67. 3	66. 7	71. 1	73. 4	74. 6
時価ベースの自己資本比率(%)	82. 2	101. 3	98. 4	80. 2	67. 0
債務償還年数(年)	1. 0	0.8	0.2	0. 1	0.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	62. 4	88. 5	93. 4	161. 8	<u>153. 8</u>

(注)

- •自己資本比率: 自己資本/総資産
- ・時価ベースの自己資本比率: 株式時価総額/総資産
- ・債務償還年数: 有利子負債/営業キャッシュ・フロー
- ・インタレスト・カバレッジ・レシオ: 営業キャッシュ・フロー/利払い
- ・有利子負債は貸借対照表上に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としています。

<訂正後>

(1) 連結キャッシュ・フローの状況

現金及び現金等価物の当期末残高は、前期末残高に比べ、1,783億39百万円減少し、2,692億47百万円となりました。

(百万円)

	前期 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)	当 期 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	196, 935	<u>97, 794</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	14, 894	△201, 957
財務活動によるキャッシュ・フロー	△28, 071	<u> </u>
現金及び現金等価物に係る換算差額	△18, 380	△11, 759
現金及び現金等価物の増加(△減少)額	165, 378	△178, 339
現金及び現金等価物の期首残高	282, 208	447, 586
現金及び現金等価物の期末残高	447, 586	269, 247

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当期の営業活動によるキャッシュ・インは、<u>977億94百万円</u>となり、前期の1,969億35百万円に 比べ、<u>991億41百万円</u>減少しました。これは主に当期純利益が減少したことによるものです。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当期の投資活動によるキャッシュ・フローは、前期の148億94百万円のキャッシュ・インから、2,019億57百万円のキャッシュ・アウトに転じました。これは主に譲渡性預金及び定期預金の解約が減少したこと、並びに有価証券の売却及び償還による収入が減少したことによるものです。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当期の財務活動によるキャッシュ・アウトは、624億17百万円となり前期の280億71百万円に比べ、343億46百万円増加しました。これは主に平成20年11月28日から平成20年12月22日において、市場買付により自己株式を購入したことによるものです。

(2) 連結キャッシュ・フロー指標

	平成17年 3月期	平成18年 3月期	平成19年 3月期	平成20年 3月期	平成21年 3月期
自己資本比率(%)	67. 3	66. 7	71. 1	73. 4	74. 6
時価ベースの自己資本比率 (%)	82. 2	101.3	98. 4	80. 2	67.0
債務償還年数(年)	1. 0	0.8	0.2	0. 1	0.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	62. 4	88. 5	93. 4	161.8	<u>150. 9</u>

(注)

- •自己資本比率: 自己資本/総資産
- ・時価ベースの自己資本比率: 株式時価総額/総資産
- ・債務償還年数: 有利子負債/営業キャッシュ・フロー
- ・インタレスト・カバレッジ・レシオ: 営業キャッシュ・フロー/利払い
- ・有利子負債は貸借対照表上に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としています。

3)連結貸借対照表(負債の部) (平成21年4月27日提出 「平成21年3月期 決算短信〔米国会計基準〕」17ページ)

<訂正前>

	前 期 (平成20年3月31日現在)		当 (平成21年 3	増減金額	
	金額	構成比	金額	構成比	
(負債の部)	百万円	%	百万円	%	百万円
流動負債	301, 682	15. 3	237, 961	13. 4	△63, 721
短期債務	7, 279		11, 000		3, 721
一年以内返済予定長期債務	3, 432		<u>5, 523</u>		<u>2, 091</u>
支払手形及び買掛金	95, 390		62, 579		△32, 811
設備支払手形及び未払金	66, 757		43, 452		△23, 305
未払賃金及び賞与	43, 207		41, 756		△1, 451
未払法人税等	27, 118		7, 430		△19, 688
未払費用	32, 815		26, 967		△5, 848
その他流動負債	25, 684		<u>39, 254</u>		<u>13, 570</u>
固定負債	158, 897	8. 0	152, 753	8. 6	△6, 144
長期債務	8, 298		<u>7, 189</u>		<u>△1, 109</u>
<u>リース債務</u>	<u>2, 088</u>		<u>22, 964</u>		<u>20, 876</u>
未払退職給付及び年金費用	15, 041		34, 567		19, 526
繰延税金負債	118, 016		71, 539		△46, 477
その他固定負債	<u>15, 454</u>		<u>16, 494</u>		<u>1,040</u>
(負債合計)	(460, 579)	(23. 3)	(390, 714)	(22. 0)	$(\triangle 69, 865)$

<訂正後>

(日正区)	前 期 (平成20年3月31日現在)		当 (平成21年 3	増減金額	
	金額	構成比	金額	構成比	,,,,
(負債の部)	百万円	%	百万円	%	百万円
流動負債	301, 682	15. 3	237, 961	13. 4	△63, 721
短期債務	7, 279		11, 000		3, 721
一年以内返済予定長期債務	3, 432		<u>13, 865</u>		<u>10, 433</u>
支払手形及び買掛金	95, 390		62, 579		△32, 811
設備支払手形及び未払金	66, 757		43, 452		△23, 305
未払賃金及び賞与	43, 207		41, 756		$\triangle 1,451$
未払法人税等	27, 118		7, 430		△19, 688
未払費用	32, 815		26, 967		△5, 848
その他流動負債	25, 684		<u>30, 912</u>		<u>5, 228</u>
固定負債	158, 897	8.0	152, 753	8.6	△6, 144
長期債務	8, 298		<u>28, 538</u>		<u>20, 240</u>
未払退職給付及び年金費用	15, 041		34, 567		19, 526
繰延税金負債	118, 016		71, 539		△46, 477
その他固定負債	<u>17, 542</u>		<u>18, 109</u>		<u>567</u>
(負債合計)	(460, 579)	(23. 3)	(390, 714)	(22. 0)	$(\triangle 69, 865)$

4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(営業活動によるキャッシュ・フロー及び財務活動によるキャッシュ・フロー) (平成21年4月27日提出 「平成21年3月期 決算短信〔米国会計基準〕」20-21ページ)

<訂正前>

◇司 止削 >		
	前 期 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当 期 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
	金額	金額
	百万円	百万円
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
1 当期純利益	107, 244	29, 506
2 営業活動によるキャッシュ・フローへの調整		
(1) 減価償却費及び償却費	87, 045	97, 577
(2) たな卸資産評価損	5, 141	8, 719
(3) 少数株主損益	7, 363	3, 697
(4) 持分法投資損益	△6, 091	$\triangle 6,460$
(5) 固定資産売却損益	1, 474	△8, 314
(6) 有価証券売却損益	622	2,840
(7) 有価証券評価損	248	7, 141
(8) 受取債権の減少	13, 732	75, 866
(9) たな卸資産の (△増加) 減少	△9, 766	643
(10) 支払債務の増加 (△減少)	5, 177	△77, 648
(11) 未払法人税等の減少	△8, 817	△21, 024
(12) その他の流動負債の増加(△減少)	6, 010	△12, 404
(13) その他	△12, 447	<u>△475</u>
営業活動によるキャッシュ・フロー	196, 935	<u>99, 664</u>
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー		
1 短期債務の増加(△減少)	△7, 202	2, 536
2 長期債務の返済による支出	$\triangle 6,647$	<u>△3, 600</u>
3 配当金支払額	$\triangle 24,566$	△24, 248
4 自己株式の購入による支出	△211	△38, 219
5 自己株式の売却による収入	7, 031	3, 045
6 その他	3, 524	<u>△3, 801</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△28, 071	<u>△64, 287</u>

<訂正後>

<訂止俊>		
	前 期 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当 期 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
	金額	金額
	百万円	百万円
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
1 当期純利益	107, 244	29, 506
2 営業活動によるキャッシュ・フローへの調整		
(1) 減価償却費及び償却費	87, 045	97, 577
(2) たな卸資産評価損	5, 141	8, 719
(3) 少数株主損益	7, 363	3, 697
(4) 持分法投資損益	△6, 091	$\triangle 6,460$
(5) 固定資産売却損益	1, 474	△8, 314
(6) 有価証券売却損益	622	2, 840
(7) 有価証券評価損	248	7, 141
(8) 受取債権の減少	13, 732	75, 866
(9) たな卸資産の (△増加) 減少	$\triangle 9,766$	643
(10) 支払債務の増加 (△減少)	5, 177	△77, 648
(11) 未払法人税等の減少	△8, 817	△21, 024
(12) その他の流動負債の増加(△減少)	6, 010	$\triangle 12,404$
(13) その他	\triangle 12, 447	<u>△2, 345</u>
営業活動によるキャッシュ・フロー	196, 935	<u>97, 794</u>
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー		
1 短期債務の増加 (△減少)	$\triangle 7,202$	2, 536
2 長期債務の返済による支出	$\triangle 6,647$	<u>△5, 588</u>
3 配当金支払額	$\triangle 24,566$	△24, 248
4 自己株式の購入による支出	△211	△38, 219
5 自己株式の売却による収入	7, 031	3, 045
6 その他	3, 524	<u>57</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△28, 071	<u>△62, 417</u>